

AGE030-P01

会場:コンベンションホール

時間: 5月26日17:15-18:30

## CRTガラスからの元素溶出挙動に及ぼすpHの影響

### Effect of pH on dissolution behavior of elements from cathode ray tube glass

杉田 創<sup>1\*</sup>, 井本 由香利<sup>1</sup>, 山下 勝<sup>1</sup>, 肴倉 宏史<sup>2</sup>, 赤井 智子<sup>1</sup>, 駒井 武<sup>1</sup>

Hajime Sugita<sup>1\*</sup>, Yukari Imoto<sup>1</sup>, Masaru Yamashita<sup>1</sup>, Hirofumii Sakanakura<sup>2</sup>, Tomoko Akai<sup>1</sup>, Takeshi Komai<sup>1</sup>

<sup>1</sup>(独) 産業技術総合研究所, <sup>2</sup>(独) 国立環境研究所

<sup>1</sup>AIST, <sup>2</sup>NIES

テレビ放送が2011年7月に地上波アナログ放送を終了し、地上波デジタル放送に完全移行することに伴い、大量のブラウン管型テレビの廃棄が想定されている。CRTガラスの主成分は鉛ガラスであるので、CRTガラスの埋立処分は周囲の土壌や地下水を汚染する懸念がある。保管あるいは廃棄されたCRTガラスが遭遇する可能性のある溶媒は酸性（酸性雨など）からアルカリ性（セメントからの溶出水など）までありうる。本研究では、pH3から12までの溶媒下でCRTガラスについての溶出試験を行ない、CRTガラスからの各元素の溶出挙動に及ぼすpHの影響について実験的に検討を行なった。

キーワード: CRT, 鉛ガラス, 溶出試験, pH

Keywords: CRT, lead glass, leaching test, pH